

# 犯罪の抑止へ 商工団体連携

浦添・西原で3者協定

【浦添・西原】浦添署、浦添商工会議所、西原町商工会は22日、犯罪抑止、少年の非行防止、暴力団排除、飲酒運転の根絶に向けて協力する「安全・安心なまちづくりに関する協定」を締結した。警察と多数の企業が加盟する商工団体が連携し、犯罪の起きにくい社会を目指す。協定は同日、発効した。

浦添商工会議所と西原町商工会は、犯罪や不審者、少年の不良行為などの情提を同署に提供、防犯カメラの設置などを通じ犯罪のない環境づくりに協力する。同署が提供する安全についての情報は、両団体の加盟企業に速やかに伝えられる。

少年の非行防止などについての協定を締結した（左から）湧川善充浦添商工会議所会頭、平良英喜浦添署長、濱門稔西原町商工会会長。22日、浦添署



浦添商工会議所の湧川善充会頭は「安全な地域づくりは経済の活発化にもつながる重要な取り組み」と意義を強調。平良英喜署長は「商工会議所、商工会が地域の安全に協力してくれることに感謝する」と話した。